

市民協働プロジェクトの取組状況について

環境総合計画では、各主体の環境意識を喚起し、計画期間の早い時期にその成果が表れることを目指し、「市民協働プロジェクト」を立ち上げることになりました。

行政による主要施策の推進と共に、環境課題を市民協働により解決していくため、橿原市地球温暖化対策地域協議会「エコライフかしはら」が中心となって、市民協働プロジェクトを推進していきます。共通テーマを「かしはらの自然・歴史文化環境を再発見」として、3つのプロジェクトを設定しました。

【共通テーマ】

「かしはらの自然・歴史文化環境を再発見」

望ましい環境像の実現に向けた最初のステップとして、市民との協働によって橿原市の環境を見つめ直し、再発見をするところから始めます。

【市民協働プロジェクト】

1. かしはら魅力再発見プロジェクト
2. エコライフスタイルプロジェクト
3. 絆づくりプロジェクト

市民・市民団体・事業者・行政（市）の各主体の責任と適切な役割分担のもとで、環境の保全、より良い環境の創出、未来への継承を地域と主体が一体となって、総合的かつ計画的に推進しました。

1. かしはら魅力再発見プロジェクト

【概要】

- 橿原の自然・歴史文化を題材にして環境の現状を知り、自然での体験を通して、地域の自然をより大切なものとして意識するとともに、自然保護への関心や歴史文化への愛着が深まるよう促します。
- 地域の実情に合った環境教育の実施により、橿原市独自の環境教育プログラムの作成を推し進めます。

【令和2年度実績】

(1) やまとなでしこ in 飛鳥川（中止）

エコライフかしはらでは歴史と環境が大切なものとして意識すると共に、愛着が深まることを目的としたイベントを実施予定でしたが新型コロナウイルスの影響により中止しました。

生物多様性の保全を目的として、飛鳥川上流の上池付近において古代なでしこ等の
植栽と下草刈りを実施予定でした。

2. エコライフスタイルプロジェクト

【概要】

- 家庭・事業所でできる省資源・省エネルギーの取組の紹介や情報提供を行い、地球にやさしい「エコライフ」の実践を促進します。
- 日常の暮らしの中で実践している知恵や工夫に関する情報を収集し、「かしはらエコライフ（仮称）」として情報提供することで、地域文化を未来につなげる取組を進めます。

【令和2年度実績】

(1) 省エネキャンペーン（中止）

地域協議会名で節電要請のない省エネキャンペーン及び周辺清掃活動を実施予定でした。

3. 絆づくりプロジェクト

【概要】

- “地域の絆”や“市民同士の絆”を深めるとともに、市民生活を将来にわたって守っていくための行政力を高めます。そして市民と行政の絆、信頼を深めることで、市民協働による「環境にやさしいまち」づくりに取り組みます。
- 実践的な取組を展開できるよう、環境活動団体・グループを育成し、連携していきます。

【令和2年度実績】

(1) エコフェスタ 2020in まほろば(中止)

地域で環境活動を実施している団体や環境活動に取り組んでいる企業および行政が一体となって、環境をテーマにしたイベント「エコフェスタ 2020in まほろば」を実施予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により中止しました。

4. 協働グループの発掘

地域協議会との協働事業が中止となる中、環境リーダーの育成や活動団体の高齢化といった課題への対応として、新たな協働グループを探し、1団体が協議会に参加された。

令和2年度 橿原市地球温暖化対策地域協議会 “エコライフかしはら” 会員

順不同

| | | | |
|---------|--|-----|---|
| 会長（幹事） | NPO 法人奈良ストップ温暖化の会 紙本洋吾 | 監 査 | 橿原フリーマーケットの会 諫原良子 |
| 副会長（幹事） | 環境サークルみみなしぐるうぶ 奈良合成洗剤をなくす連絡会 浦沢和子 加藤義和 | 会 計 | NPO 法人サークルおてんとさん 湊初恵 |
| | | 事務局 | いきがい遊びの広場研究会 諫原次之 橿原市環境衛生課 |
| 会員 | NPO 法人 ASUKA 自然塾 ボランティア橿原 橿原商工会議所 関西電力送配電株式会社奈良支社 三和澱粉工業株式会社 | | 奈良県地球温暖化防止活動推進センター 明日香森林環境フィールド「ForestRiver」 一般社団法人 日本自動車連盟 大和ガス株式会社 ほほ笑み |

